

ふくおかみなみのみんなのみずべ ～那珂川 Plat Home～

場所：福岡県福岡市南区（竹下） 推薦者：百武 恭司（那珂川みらい会議）

関係者：ミズベリングファンクラブフクオカ、南区、九州大学、(株)加藤建設、(一社)街×人、
(一社)学び舎しおらぼ、旅の自転車店プラットホーム、NPO ヒト×まちづくりネットワーク、
わんだふるグループ、福岡ECO動物海洋専門学校、他地域住民



「センスオブワンダーを育む交歓の場」賞

福岡県を流れる二級河川那珂川河畔において、長らく立入禁止だった那珂川河川緑地を、ミズベリングファンクラブフクオカの呼びかけにより、近隣の大学や小学校、公民館、行政、地域、企業等が連携し、2021年に那珂川みらい会議が発足し、「みんなのやってみたい」が実現可能な水辺「那珂川PlatHome」を創出した。広域的な集客を目指す一過性のイベントではなく、地域に不足していた表現の場、交流の場、学生の実践的な探究の場、そして地域の子どもたちが自由に遊びながら学ぶ場を、多様な主体が協働

して設えることにより、潜在的な地域課題を解消しつつ、地域住民のシビックプライド醸成に資する活動となっている。

隣接する小学校の児童らによる「子供部会」が成立し、人がおらず、使われていなかった、「行ってはいけない」場所が、誰もがぶらっと立ち寄りたくなる場となり、川とまちとの関係性を紡ぎ直していることが高く評価された。

田中 尚人

POINT

- ・「みんなのやってみたい」を否定せずに、表現・交流・学びの場を設えたこと
- ・川とまちとの関係を紡ぎ直す、新しい原風景づくりを多世代交流の下に行っていること
- ・多様な人、アクティビティを交ぜ、日常に落とし込む誰もが楽しめる仕組みがあること